

## 提出書類チェックシート

- \* 提出書類について欠落がないかチェックの上、本状も提出願います。  
本チェックシートは、応募 1 件につき 1 枚のシートでチェックして下さい。

プログラム	科学技術振興に関する基盤的調査
-------	-----------------

調査研究課題名	
---------	--

事務書類	
提出資料チェックシート（本用紙） 提案書受領通知はがき 1 枚（メール送付の場合は不要） フロッピーディスク 1 枚（メール送付の場合は不要）	本用紙 切手貼付済み官製葉書 様式 1 - 1 を保存

提案書類（日本語で記入）	
表紙 1 枚 提案書 1 枚 調査研究課題構想・概要 1 枚 調査研究課題構想・詳細 調査研究課題内容 調査研究体制・所要経費概算 1 枚 所要経費の見込額 研究者データ 機関データ	（様式任意） 様式 1 - 1 様式 1 - 2 様式 1 - 3、1 - 5、 1 - 7 様式 1 - 4、1 - 6、 1 - 8 様式 1 - 9 様式 1 - 10 様式 1 - 11 及び別紙 様式 1 - 12

全て A 4 版とし、正確を期すため、ワープロ等判読しやすいもので作成、記入して下さい。

提案書類には通し番号（表紙から 1 / とし、以降 2 / 、3 / とする通しページ）を右下に必ず打って下さい。

上記の提案書類については、それぞれ左肩をクリップ止めにして、4 部提出願います。なお、その際に両面コピーは認められません。

「調査研究課題構想・詳細」及び「調査研究課題内容」については、様式 1 - 1 の別紙 1 の課題に応じ、課題（1）については様式 1 - 3 及び 1 - 4、課題（2）については様式 1 - 5 及び 1 - 6、課題（3）については様式 1 - 7 及び 1 - 8 で作成願います。

様式 1 - 3 から 1 - 8 及び 1 - 10 から 1 - 12 については、特に枚数に制限はありませんが、できるだけ簡潔かつ明瞭をお願いします。

(様式 1 - 1)

提案書  
(科学技術振興に関する基盤的調査)

1 代表者・所属機関

代表者 所属機関	ふりがな 提案者名		生年月日	西暦19 年 月 日 ( 歳 ) * 2003年4月1日現在の年齢	
	機関・所属部署名			役職名	
	ふりがな 所在地	〒 - 県 市 町 - -			
		TEL.	FAX.		
		E-mail:			
所属機関 の産学官	所属機関が「産」「学」「官」のいずれに該当するか記入して下さい。(協法、国研＝「官」、特殊法人＝「産」、大学＝「学」、民間＝「産」)		エフォート(年間全仕事を100%とした際の当該研究に割く時間配分率) %		
事務連絡 担当者 (当該担当者に審査結果等 全ての連絡をいたします)	ふりがな 担当者名		役職名		
	機関・所属部署名				
	事務 連絡先 (当該連絡先に審査結果等全 ての連絡をいたします)	〒 - 県 市 町 - -			
		TEL.	FAX.		
		E-mail:			

2 中核機関(上記代表者の所属機関以外が中核機関となる場合に記入して下さい)

中核機関	ふりがな 連絡担当者名		役職名		
	機関・所属部署名				
	事務 連絡先	〒 - 県 市 町 - -			
		TEL.	FAX.		
		E-mail:			

3 提案調査研究課題

調査研究課題名 (20字以内の題名)	(課題名は20字以内とし、サブタイトルは付けないこと。また、提案後、課題名の変更は基本的に認めない。)
課題	別紙1「課題」より該当するものを1つ記入願います。なお、(3)については、～のいずれに該当するかについても記入願います。
キーワード	当該調査研究課題を実施するに当たっての着目点、反映されるべき政策等を表す単語(キーワード)を自由に記入(複数可)願います。

4 業務実施予定期間(原則2年以内)

平成15年5月～平成 年 月まで(別紙1「課題」の(1)または(2)の場合)  
平成15年8月～平成 年 月まで(別紙1「課題」の(3)の場合)  
財務省の承認日(「課題」の(1)または(2)は5月目途から、(3)は8月目途から業務開始の予定)

5 経費の見込額(概算)

初年度 百万円、総額 百万円

(別紙1)

## 課題

<b>課題 (公募要領に記載されている課題)</b>	
(1)	科学技術の現状に関する調査
(2)	社会・経済ニーズを踏まえた今後の技術発展予測
(3)	科学技術マネジメントの在り方に関する調査研究  競争的資金の配分機関の在り方(政府の行政機関と配分機関の関係の国内外の比較分析を含む)  大規模な研究開発プロジェクトのマネジメントの在り方(複数の府省にまたがるプロジェクトを効果的に実施するための方策検討)  地域科学技術振興方策(成功要因の分析等を踏まえたもの。地方公共団体のマネジメントを中心に)  合理的な研究開発評価手法の開発(大学・研究所等の研究開発の費用対効果分析を含む)

(様式 1 - 2 )

調査研究課題構想・概要 ( A 4 用紙 1 枚まで )

調査研究課題名 「 」  
代表者名 「 」  
中核機関名 「 」

調査研究の目標・概要

1 . 目的・目標

- ・ 目的 ( 本調査研究が必要となっている背景等 )
- ・ 目標 ( このような背景を踏まえ、本調査研究の実施により期待できる成果について記述 )

2 . 内容

- ・ 調査研究の内容について、調査研究方法も含め簡潔に記述

3 . 実施体制

- ・ 調査研究の実施体制 ( 実施機関の調査研究能力及び調査研究実績、実施機関間の連携体制等 ) について、簡潔に記述する。

調査研究の成果がもたらす効果

- ・ 当該調査研究をとりまとめることによる、科学技術政策等への寄与等について記述

( 様式 1 - 3 )

調査課題構想・詳細 ( 科学技術の現状に関する調査 )

調査課題名	「	」
代表者名	「	」
中核機関名	「	」

以下の項目毎に整理して記述して下さい。

1 調査の目的・目標

- ・本調査が必要となっている背景等本調査の目的について、提案機関としての考えを具体的に記述
- ・本調査の実施により、どのような成果が期待されるかについて具体的に記述。  
また、時系列の目標についても記述  
調査開始後 1 年目の目標  
調査開始後 2 年目の目標

2 推進委員会の設置

本調査の内容から、どのような研究者、研究機関、調査機関等から構成される推進委員会を設置するのか記述

3 実施体制

(1) 中核機関の妥当性

中核機関が、科学技術政策に関する調査分析について十分な知見及び実績を有しているか、コンソーシアムを構成する機関を統括・先導していく指導力を有しているか等について記述

(2) コンソーシアムを構成する機関の妥当性

コンソーシアムを構成する各機関が、それぞれ担当する課題に関連する調査実績及び所要の調査を実行できる能力を有しているか、当該調査に必要な人員を確保できるか等について記述

(3) コンソーシアムの連携体制

中核機関の下、各機関が連携して、効果的・効率的な調査分析を行いうる体制となっているかについて記述

4 調査の成果がもたらす効果

本調査をとりまとめることにより、第 1 期及び第 2 期科学技術基本計画のレビュー並びに新たな科学技術政策の検討にどのように寄与するかについて、具体的に記述。

(様式 1 - 4)

調査課題内容 (科学技術の現状に関する調査)

調査課題名 「  
代表者名 「  
中核機関名 「

( 調査のサブテーマ毎に、担当者 (所属機関・氏名・年齢) を明記し、調査概要 (内容、調査方法等) を具体的かつ分かりやすく記述して下さい。 )

(1) 科学技術研究の達成効果 (アウトカム) の評価・分析  
(内容を簡潔に記載)

第 1 期及び第 2 期科学技術基本計画期間中の政府研究開発投資 (費用別・施策領域別・分野別) の内容分析  
調査担当者 (所属機関)  
(内容、調査方法及び研究開始後 1 年目、2 年目のそれぞれの目標について記載)

第 1 期及び第 2 期科学技術基本計画において定量目標の明示された施策の達成状況評価  
調査担当者 (所属機関)  
(内容、調査方法及び研究開始後 1 年目、2 年目のそれぞれの目標について記載)

科学技術研究のアウトプットの定量的及び定性的評価 (論文掲載数、論文被引用度、特許数、サイエンス・リンケージ等の国際比較等)  
調査担当者 (所属機関)  
(内容、調査方法及び研究開始後 1 年目、2 年目のそれぞれの目標について記載)

科学技術振興による経済・社会・国民生活への寄与 (健康、安全、食料、エネルギー、環境等) の定性的評価・分析  
調査担当者 (所属機関)  
(内容、調査方法及び研究開始後 1 年目、2 年目のそれぞれの目標について記載)

以下の主要施策領域に係る達成効果の評価・分析  
・主要な科学技術関係人材育成関連プログラムの達成効果及び問題点  
調査担当者 (所属機関)  
(内容、調査方法及び研究開始後 1 年目、2 年目のそれぞれの目標について記載)  
・主要な産学官連携・地域イノベーション振興の達成効果及び問題点  
調査担当者 (所属機関)  
(内容、調査方法及び研究開始後 1 年目、2 年目のそれぞれの目標について記載)

(2) 第 1 期及び第 2 期科学技術基本計画期間中の主要国における施策動向調査及び達成

効果に係る国際比較分析

(内容を簡潔に記載)

主要国の関連政府施策の動向・達成効果の調査及び国際比較分析

調査担当者(所属機関)

(内容、調査方法及び研究開始後1年目、2年目のそれぞれの目標について記載)

海外科学技術政策研究関連機関の専門家から見た上記 の評価・分析結果に係る見解

調査担当者(所属機関)

(内容、調査方法及び研究開始後1年目、2年目のそれぞれの目標について記載)

(様式 1 - 5)

調査課題構想・詳細(社会・経済ニーズを踏まえた今後の技術発展予測)

調査課題名	「	」
代表者名	「	」
中核機関名	「	」

以下の項目毎に整理して記述して下さい。

1 調査の目的・目標

- ・本調査が必要となっている背景等本調査の目的について、提案機関としての考えを具体的に記述
- ・本調査の実施により、どのような成果が期待されるかについて具体的に記述。  
また、時系列の目標についても記述  
調査開始後 1 年目の目標  
調査開始後 2 年目の目標

2 調査内容

- ・過去の技術発展予測への取組を踏まえつつ、よりの確かつ高精度な予測を行うため、どのような工夫がなされているかについて記述。  
(具体的な調査内容は様式 1 - 6 に記述。)

3 推進委員会の設置

本調査の内容から、どのような研究者、研究機関、調査機関等から構成される推進委員会を設置するのか記述

4 実施体制

- ・技術発展予測について十分な知見及び調査実績を有する機関であるかについて記述
- ・中核機関の下、各機関が連携して、効果的・効率的な調査分析を行いうる体制となっているかについて記述

5 調査の成果がもたらす効果

本調査をとりまとめることにより、新たな科学技術政策の検討にどのように寄与するかについて、具体的に記述。



(様式 1 - 6)

調査課題内容 (社会・経済ニーズを踏まえた今後の技術発展予測)

調査課題名 「 」  
代表者名 「 」  
中核機関名 「 」

( 以下の項目毎に、担当者 (所属機関・氏名・年齢) を明記し、調査概要 (内容、調査方法等) を具体的かつ分かりやすく記述して下さい。 )

- (1) 社会・経済ニーズ (分野横断的なニーズ、急速に発展しつつある科学技術領域の動向等を含む) の抽出  
調査担当者 (所属機関)  
(内容、調査方法について記載)
  
- (2) (1) を踏まえた分野別技術課題の設定  
調査担当者 (所属機関)  
(内容、調査方法について記載)
  
- (3) 当該技術課題に係る予測調査の実施 (相当数の専門家へのデルファイ法アンケート、その他効果的な調査方法) 及び調査結果の取りまとめ  
調査担当者 (所属機関)  
(内容、調査方法について記載)

(様式 1 - 7)

調査研究課題構想・詳細(科学技術マネジメントの在り方に関する調査研究)

調査課題名	「	」
代表者名	「	」
中核機関名	「	」

以下の項目毎に整理して記述して下さい。

1 調査研究の目的・目標

- ・本調査研究が必要となっている背景等本調査の目的について具体的に記述
- ・本調査研究の実施により、どのような成果が期待されるかについて具体的に記述。  
また、時系列の目標についても記述  
調査研究開始後 1 年目の目標  
調査研究開始後 2 年目の目標

2 推進委員会の設置

本調査研究の内容から、どのような研究者、研究機関、調査機関等から構成される推進委員会を設置するのか記述

3 実施体制

- ・担当する調査研究課題について十分な知見・経験及び関連する調査実績を有するとともに、国内外の調査を実行できる能力を有する機関であるかについて記述

4 調査研究の成果がもたらす効果等

本調査研究をとりまとめることにより、新たな科学技術政策の検討にどのように寄与するかについて、具体的に記述。

(様式 1 - 8)

調査研究課題内容 (科学技術マネジメントの在り方に関する調査研究)

調査課題名 「 」  
代表者名 「 」  
中核機関名 「 」

( 調査のサブテーマ毎に、担当者 (所属機関・氏名・年齢) を明記し、調査概要 (内容、調査方法等) を具体的かつ分かりやすく記述して下さい。 )

(例)

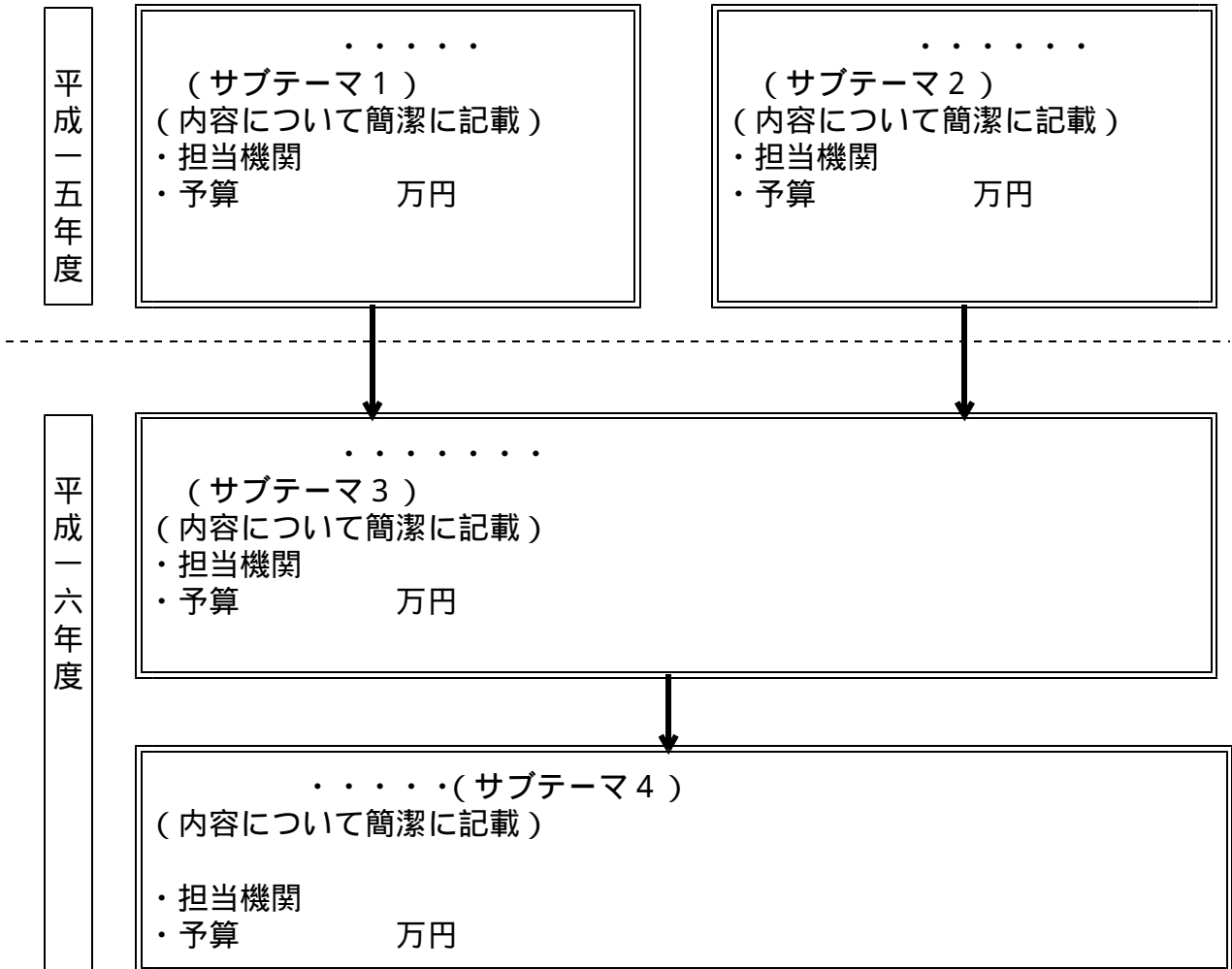
- (1) 我が国における競争的資金に係る行政機関と配分機関の役割に関する調査  
調査研究担当者 (所属機関)  
(内容記載)  
行政機関における実態調査  
..... (内容及び調査研究の方法 (アンケート、ヒアリング、その他分析方法) を記述) .....  
配分機関における実態調査  
..... (内容及び調査研究の方法 (アンケート、ヒアリング、その他分析方法) を記述) .....
- (2) 諸外国における競争的資金の配分機関の事例調査  
調査研究担当者 (所属機関)  
(内容記載)  
事例の把握  
..... (内容及び調査研究の方法 (アンケート、ヒアリング、その他分析方法) を記述) .....
- (3) 我が国において取り組むべき方策についての分析  
調査研究担当者 (所属機関)  
(内容記載)  
..... (内容及び調査研究の方法を記述。例えば、欧米と比べて取り組みが遅れている部分、我が国特有の事情等について分析したうえで、政府の行政機関、配分機関等のそれぞれのレベルにおいてどのような取り組みが必要であるかをとりまとめる等。) .....  
.....

(様式 1 - 9)

調査研究体制・所要経費概算

調査研究課題名 「  
代表者名 「  
中核機関名 「

( 機関ごとの調査研究の分担と実施期間、予算配分(概算)を図示しつつ明確に記述。下記に記載例を掲載。)



期待される成果  
(1) .....  
(2) .....

(様式1 - 10)

所要経費の見込額

調査研究課題名 「  
代表者名 「  
中核機関名 「

(単位：百万円)

経費の内容	年 度		総 額
	15年度	16年度	
( 大学 )	2	4	6
・・・の開催	2	4	6
( 研究所 )	4	5	9
・・・の調査	3	3	6
・・・の取りまとめ	1	2	3
( 総合研究所 )	15	20	35
・・・の調査	15	20	35
計	21	29	50

(注) 所要経費について、参画機関毎に大まかな内訳を記入すること。

(様式1 - 11)

研究者データ  
(代表者について作成)

ふりがな 氏名			生年月日	西暦 19 年 月 日 ( 歳 ) * 2003年4月1日現在の年齢
所属機関	ふりがな 所在地	〒 . Fax. E-mail:		
	機 関 名 所属部署		役 職 名	
研究歴	最終学歴	昭和 年 大学 学部卒業		
	学位	昭和 年 博士号 ( 学 ) 取得 ( 大学 )		
	主な職歴 と 研究内容	(記入例) 昭和 年 ~ 年 大学 学部助手 について研究 昭和 年 ~ 年 大学 学部 研究員 に関する研究に従事 昭和 年 ~ 年 大学 学部教授 について研究		
	関連分野 における 研究内容	(記入例) 平成 年 ~ 年 科学技術振興調整費委託研究 について調査研究		
研究成果等に関する情報		必要に応じ、別紙に記載のこと		

(様式 1 - 1 1 ・別紙)

## 研究成果等に関する情報

### 1 . 論文・著書等

・提案課題の内容に限ることなく、これまでに発表した論文(査読制度のあるジャーナル掲載に限る)著書(教科書、学会抄録、講演要旨は除く)を現在から順に発表年次をさかのぼって記入すること。

・主要なものを選定し、1ページ以内に収めて下さい。

論文

(タイトル、論文名、巻(号)、最初と最後の頁、発表年(西暦))

著書

(タイトル、著者、著書名、巻(号)、最初と最後の頁、発表年(西暦))

学協会誌等

(タイトル、著者、学協会誌等名、巻(号)、最初と最後の頁、発表年(西暦))

### 2 . 受賞歴、表彰歴

(年月、受賞名等を記入して下さい。)

### 3 . その他特記すべき事項(上記以外で本調査研究に関連すると思われる業績等)

( 様式 1 - 1 2 )

機関データ

1 . 中核機関について

( 1 ) 機関名

( 2 ) 役職員名簿

( 3 ) 機構図及び職員数

( 4 ) 財務状況

- ・ 予算額の推移 ( 過去 5 年間 )
- ・ 外部資金 ( 研究開発に係る補助金、委託費等 ) の活用状況 ( 過去 5 年間 )

( 5 ) 提案課題に関連するこれまでの調査研究実績

2 . 中核機関以外の実施機関について ( 各機関毎に記載 )

( 1 ) 機関名

( 2 ) 役職員名簿

( 3 ) 機構図及び職員数

( 4 ) 財務状況

- ・ 予算額の推移 ( 過去 5 年間 )
- ・ 外部資金 ( 研究開発に係る補助金、委託費等 ) の活用状況 ( 過去 5 年間 )

( 5 ) 提案課題に関連するこれまでの調査研究実績